

4月後半まで要したQAと大幅に遅れた疑義解釈の理解は万全ですか？

『激変の平成30年度介護報酬改定の最終確認と 早くも始まった次期2021年度改定への準備対策 新制度スタート後の万全な実地指導対策のポイント』

平成30年度介護報酬の改定は、疑義解釈、QAの発出が大幅に遅れ、多くの事業者は突貫工事での対策を強いられました。しかし、新しい加算の算定要件の理解は充分でしょうか。

安易な加算算定は将来の実地指導での報酬返還につながります。過去最大規模の激変となった平成30年度改定のすべてを今一度、しっかりと整理してやさしく解説。サラ次期改定の最新の動向を網羅する本講座は、介護事業の経営者、管理者、職員にとって必聴の講座です。

- ・訪問介護の利用回数制限は10月スタート
- ・福祉用具貸与の上限価格制は10月開始
- ・大きく変わった居宅介護支援の運営基準
- ・身体拘束廃止未実施減算の要件が強化
- ・加算の目玉、生活機能向上連携加算は
- ・介護老人保健施設のスーパー強化移行法
- ・大激変のデイケアの生き残り法
- ・短時間型リハビリデイはどうなるどうする？
- ・障害福祉併設の共生型サービスのススメ
- ・同一建物減算、区分支給限度額の再確認
- ・これからはリハビリ職との連携が急務
- ・訪問看護のリハビリ訪問規制の対応策
- ・高齢者住宅の阿鼻叫喚。生き残り対策は
- ・新制度対応の最新の実地指導対策
- ・その他、開催時点での最新情報を満載

日時：平成30年6月20日（水）
13:30～16:30（受付13:10～）

場所：T's渋谷フラッグカンファレンスセンター
Shibuya Flag 8H
東京都渋谷区宇田川町33-6

受講料： 一般 3,000円（税込）
C-MAS会会員 2,000円（税込）

定員：30名（定員になり次第締め切ります）
お申込み後受講票、地図等をお送りいたします。

講師

小濱 道博（こはまみちひろ）氏

小濱介護経営事務所代表

C-MAS 介護事業経営研究会 最高顧問、C-SR 社）医療介護経営研究会 専務理事 社）日本介護経営研究協会 専務理事 ほか役職多数。

介護事業経営セミナーの開催実績は北海道から沖縄まで全国で年間250件以上。延20000人以上の介護業者を動員。全国各地の介護保険課、各協会、社会福祉協議会主催での講師実績も多数。「日経ヘルスケア」「シニアビジネスマーケット」「Visionと戦略」「介護の運営と経営」等の連載、寄稿多数。ソリマチ、「会計王・介護事業所スタイル」監修。最新の著書は「これだけは押さえておきたい算定要件」「まったく新しい介護保険外サービスのススメ」「これならわかる<スッキリ図解>実地指導」「介護保険外サービス・障害福祉サービス/混合介護」「これならわかる<スッキリ図解>介護ビジネス(共著)」ほか多数。



お申込み 下記に必要事項を記入し、FAX:03-6427-3045 迄ご返送ください。

事業所名		参加者名1	
参加者名2		参加者名3	
住所		電話	()
E-mail		FAX	()

介護事業経営研究会 東京表参道事務局

〒107-0062 東京都港区南青山5-4-35-1010

公認会計士野口新太郎事務所内 TEL03(6427)3035(山本) Fax 03(6427)3045 E-mail info@ns-cpa.com

※FAXのご案内を希望されないお客様に届いている場合には、お詫び申し上げます。

今後配信を止めさせていただきますので、お手数ですが、下記にご記入の上FAXにてご返信下さい。

FAX番号()